



だいじょうぶ。ともにあるこう。(2011. 2. 21)

野村 のむら ようこ 羊子

三鷹市議会議員 (会派 にじ色のつばさ) 議会報告no.41

? ■2011年2月臨時議会



たった1日の議会で

総額240億の事業を決定!

市の情報提供に問題あり!

* 市報(2011. 2. 6)の財政負担額には、金利③が未参入。実際の事業規模は、290億円!④

* 同「公債費及び起債残高の推移」では事前起債額から土地売却予定価格を差引き?

実際に売却時期は未定。例え井口ランド(売却見込額53億)は、起債前に売却可能(?)としても、社会教育会館や保健センターは移転する予定の2016年以前の売却は不可能。

起債総額は155億(①+②-⑤=172の90%)

億円

施設費(総合スポーツセンター+複合施設+公園)	136	①
用地費(公園+複合施設)	84	②
関連事業費	21	
起債金利(推定)	43	③
事前経費(賃貸料+基本設計等)	5	
合計	289	④
国の補助金(見込額)	48	⑤
市負担額	241	

三鷹市歳入総額650億 市税収入340億(2011予算)

* 同グラフでは、新規起債額を毎年平均20億(基本計画の予定数値)+18億(172-67.5の1/5)=38億で計算。実際は、直近5年間の平均29億⑥+9億⑦+31億(155の1/5)=69億の起債を、2012~16の5年間、毎年。土地が売れたら、売却代金で繰上償還の予定。繰上償還には補償金(∴中途契約解除の違約金)が必要。返済は20年間続きます。実際の公債費(元金+利子返済額)はいくらになるの?

	2006	2007	2008	2009	2010	2011	平均
一般会計	19.2	22.4	19.6	35.6	41	36.6	29.1
特別会計	6.8	10	9.1	10.5	10.2	6.7	8.8

⑥ ほんとうに
⑦ だいじょうぶ・・・?



検討過程に問題あり!!

* 市民説明会は未開催。市民への周知が不十分。

▽第1体育館・第2体育館の建替えは必要。

△現在地での建替えの検討の情報提供が不十分。

▽新ごみ焼却場の温水等熱利用が必要。

△三鷹市の身の丈にあった規模かの検証過程が不透明。

* 経済や社会の状況が大きく変化したのにもかかわらず、13年前の計画をそのまま実施。

▼市報での一方的なお知らせと、利用団体のヒアリングだけでは、市民の疑問と不安に答えていない??

▲低成長・循環型社会の中での、公共施設のあり方を検討し合う場が必要!



議会に問題あり!!!

2月15日**たった1日の臨時議会**で、多摩青果跡地再開発に伴う5件の議案を審査し、採決。

前日の議会運営委員会において、にじ色につばさは、(独立行政法人)都市再生機構**URの参考人招致**を求めたが、残念ながら、委員長判断で**却下**。

市税収入の2/3を占める巨大大事業。予算に絡む議案は総務委員会で審査するのが通例。だが委員会審議もせず、本会議のみの審議となった。

事前に資料請求したが、市の報告や資料提供が不十分な中での質疑。

特例として、質疑の回数制限なしではあったが、回答は、今までの説明の繰り返すなど、不十分なものもあった。(次の議会まで、市議会HPにて録画配信中)。

質疑で明らかにされたことを検討する時間的余裕もないまま、質疑終了後、そのまますぐに「討論」・「採決」。結果、**賛成多数で可決**。

白紙撤回や全面的再検討を求めた2件の**請願**も合

せて採決し、**反対多数で否決**。

議員同士の自由討議はおろか、市民の声を議会として聞くことも、具体的に情報収集することもなく、155億の借金、68億の土地売却を前提とし、URへ用地取得・施設建設を委ねる議案に賛成した自民・公明・民主の各議員(氏名は市議会HP「本会議の結果」参照)。

常に数の論理で押し切り、4年間1度も市長提案議案を修正・否決したことがない「**丸のみ議会**」が**三鷹市議会の実態**。

皆さんはどう思われますか?

私は、「議員同士が議論できる議会」「市民に開かれた議会」「透明性ある議会」を一貫して主張してきました。本会議のネット中継、政務調査費の領収書全ての公開、一般質問での「1問1答」などは、実施済みでした。

この4年間で変わったことは、...

- 1) 委員会付託なら、請願代表者の補足説明が保障。
- 2) 報酬の2重取りである5つの審議会等の報酬を廃止。
- 3) 第4次基本計画について、議会として市民アンケートを実施。(結果をどう活かすかが今後の課題!)

エコフェア議員の出番です!

2011年統一自治体選挙キャンペーン

エコでフェアな未来を自治体から! 1,000人の共同宣言を!!

地球温暖化の進行や格差の拡大など深刻化する課題を前に、既成政党ではない、新しい政治の必要性を痛感しているみなさん、2011年4月の統一自治体選挙は大きなチャンスです。全国津々浦々の一人ひとりのみなさんつながり、そのつながりを表現していくために「エコでフェアな未来を自治体から! 共同宣言」への賛同を呼びかけます。ぜひご参加ください。

参加費

- 1 議員・立候補予定者 1口5,000円(複数口大歓迎)
- 2 市民 無料! *カンパ大歓迎

応援団

- 藤村 ひとみ 映像作家
- 飯田 智也 環境エネルギー政策研究所所長
- 佐久間 智子 アジア太平洋貿易センター理事
- 上原 公子 前国立市長
- 山上 英 現代美術家
- 山田 真 小児科医
- 注 哲一 明治学院大学教員
- 藤村 和典 兵庫県南あそ市長
- 店井 良典 千歳大学教授
- 西尾 規 『はんにげんぼつ新聞』編集長
- 白川 真実 『ピープルズ・プラン』編集長
- 青岡 淳 (有)カフェスロー代表
- せくも ゆみ 著作・翻訳家/環境・平和活動家
- 熊田 敏三 (株)ほんの木代表
- 小坂 健武 コミュニティ・ユニオン全国ネットワーク(江戸川ユニオン)
- 安藤 道沙 ピア・カウンセラー

メッセージのぼりができました!

1/23のキックオフイベント参加者のみなさんの投票でキャッチコピーを決定。3色のカラフルなのぼりができました。4月の統一自治体選挙に挑戦するみなさん、ぜひ活用を!

野村羊子といっしょにつくる三鷹の会No.41
〒181-0013 三鷹市下連雀3-30-12-104
Tel&Fax:0422-72-2425
E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net
Url: http://www.nomura-yoko.net



2011 女性と政治キャンペーン

さらば黒い議会

女性議員を50%に

こんなに少ない女性議員!

- 閣僚 22人中1人
- 衆議院 10.9% 世界188カ国120位
- 都道府県議会 220人/2708人 8.1%
- 市区町村議会 3796人/34201人 11.1%

なくそう女性ゼロ議会!

女性ゼロ議会
女性かひとりでもいる議会

女性ゼロ議会(女性議員のいない議会)は418自治体1801の約1/4

★「2011 女性と政治キャンペーン」は全国フェミニスト議員連盟など多くの仲間と始めました。
★ご利用・連絡は下記の全国フェミニスト議員連盟世話人へ。
問合せ先:
村越まり子(事務局 文京区議) info@afsr.jp T/F: 03-3945-1455
矢澤江美子(代表 八潮市議) e-yazawa@mile.ocn.ne.jp T/F: 048-997-9632, 090-2206-2471
片山 薫(世話人 小金井市議) office@katayamakauru.net T: 090-2460-9303
西武 節子(女性ゼロ議会削減キャンペーン) setsuko@ms.co.jp T: 090-9557-5864
三井マリ子(女性ゼロ議会削減キャンペーン) bekokuma@hotmail.com

★2011 女性と政治キャンペーン・ブログ <http://fjyositeitaiji.jugem.jp>

野村羊子は、議会では会派「にじ色のつばさ」、日常は「いっしょの会」とともに活動しています。*いっしょの会ではボランティアを募集中。ともに活動してみませんか。いっしょの会 年会費 1000円 カンパも募集中!!
郵便振替口座 00160-2-335606